



新年あけましておめでとうございます。

管理者 赤堀久里子

今なお、新型コロナウイルス感染症の流行によって様々な生活場面で支障をきたす状況が続いております。当センターにおいても、昨年度、就労支援だけではなく、転宅支援や子育て・介護等福祉サービスの利用に関する相談を行う中で、地域の関係機関等の皆様との連携を図ってまいりました。2022年は、地域づくりとして、あんしんケアセンターや千葉市ひきこもり地域支援センター、管轄ハローワークと共催の相談会だけではなく、地域の催事等での出張相談会や民生委員児童委員協議会等へ当センターの事業説明等を行うことで、地域の皆様との顔の見える関係性を築いた1年だったと思います。

2023年は「兎年」にちなんで、一層の飛躍の年になるよう、職員一同精進してまいります。引き続きよろしくお願ひいたします。

子どもナビゲーター（通称「子ナビ」）事業が始まりました。

千葉市

相談無料

子どもナビゲーター事業

お子さまのことで困っていたり、悩んだりしていませんか？
『子どもナビゲーター』に相談してみませんか。

どうしたらいいかを一緒に考え、解決に向けてサポートしていきます。



私『子ナビ』がいっしょにお手伝いします！

お気軽に子ナビ専用ダイヤルにお問い合わせください。

電話 043-293-0208 (直通)

(時間 8:30 ~ 17:30)

メール konavi.midori@npo-link.jp

本事業は千葉市より「つながるネットワーク千葉企業体」が受託し、運営しています

10月から千葉市内5ヵ所目の子どもナビゲーター事業として〈子ナビ〉が配置となりました。〈子ナビ〉は、子どもに関する様々な問題の対応に特化した子ども専門の支援員です。家庭訪問を主軸として子どもの基本的な生活習慣改善の働きかけから、各種支援機関・制度のご案内まで、子どもたちが未来に向かって夢や希望を持てるようにサポートしていきます。

〈子ナビの支援〉

①個々の課題に応じた支援計画の作成 ②直接支援…訪問を主軸としたアウトリーチ、生活習慣改善指導・支援など ③つなぐ…必要な支援制度や支援団体への橋渡し、福祉行政・地域のNPO団体とのマッチングなど。衣食住、家計のサポート、居場所・学習支援など ④庁内外支援機関との連携…関係団体との情報共有、ケース検討会議の開催など

〈子ナビの自己紹介〉

鳥海みづえ 苗字の漢字が同じ車いすバスケットボールの鳥海連志選手は「ちょうかい」ですが、私は「とりうみ」と読みます。〈子ナビ〉としてお子さんや保護者の方のお力になれるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願ひいたします。

～ 食料品・物資の提供活動について ～ （相談員：樫尾）

※写真提供：フードバンクちば

<フードバンクちばとの連携>

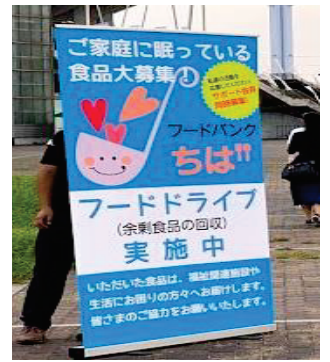
生活自立・仕事相談センター緑は「フードバンクちば」にご協力を頂き、生活が困窮している方々への食料支援を行って来ました。自然災害、コロナ禍、物価高騰・経済不況などにより、フードバンク事業に対する地域のニーズは益々高くなっていると感じます。

<相談センター緑の活動>

相談センター緑では日常的に食料支援をしています。昨年度（9～3月）は47件、今年度は11月までに80件のご家庭に食料の提供を行っており、生活困窮世帯への必要不可欠なサポートとなっていることを実感しています。12月には「年越しフードパントリー」（食料配布会）を開催しました。不安を感じながら年末年始を迎える方々の有効な相談の場になったと思います。

<皆様からの食料品や物資の寄付をお願いします>

「フードバンクちば」は今年設立10周年を迎えました（ジェフユナイテッド市原で）。記念イベントには神谷市長や地域共生社会推進室長（厚労省）を始め県内の支援団体・企業・ボランティアの方々が集まりました。行政・企業・市民の多様なつながりの中で大きな役割を担ってきたと思います。今後も相談センター緑は皆様からの貴重な寄付を地域の支え合いのために活用し、SDGs推進の為にフードバンク事業を活性化させたいと思っています。



国連・持続可能な開発目標(SDGs)

フードバンクは、国連が定めた2030年までの17の「持続可能な開発目標」のうち8つの目標の実現を可能とする活動。



～ アウトリーチ支援の活動について ～ （アウトリーチ支援員：庄村）



① 周知活動

7月～9月に100軒ほどの事業所を訪問し相談センター緑の活動を説明、事業紹介チラシ等の備置をお願いしました。主な訪問先は、郵便局、区役所・保健福祉センター、公民館、いきいきセンター、高齢者・障害者福祉事業所、医療機関、農協、コンビニ、不動産屋などです。

備え置きしてもらったチラシを見て連絡してこられる相談者も見受けられます。

② ネットワークづくり

あんしんケアセンターと居宅介護支援事業所との合同事例検討会や緑区の民生委員児童委員協議会の各地区定例会に参加させていただきました。相談センター緑の活動と子どもナビゲーターの活動についてお話しさせていただき、委員の方々と交流することができました。

③ 連携機関とのコラボレーション

あんしんケアセンター土気、越智いきいきセンター、ひきこもり地域支援センター、ふるさとハローワークみどりとの共催で、出張相談会を開催しました。



◇ 千葉市生活自立・仕事相談センター緑 ◇

千葉市緑区鎌取町 226-1 緑保健福祉センター2階 (Tel:043-293-1133, Fax:043-291-1899)

e-mail: midori@npo-link.jp 編集：庄村秀泰 発行責任者：赤堀久里子